

(社)日本原子力学会 標準委員会 リスク専門部会
第121回 レベル1PRA分科会 議事録

1. 日時 第121回：2025年1月20日（月）10:00～11:30

2. 場所 Web開催（Webex）

3. 出席者

（出席委員）牟田主査，桐本副主査，高橋（拓）幹事，丹野幹事，橋本幹事，羽佐田，西野，
岩谷，生野，香川，吉川，竹中，塩田，小森（14名）

（常時参加者）横塚，寺島，東（3名）

（敬称略）

4. 配布資料

P4SC-121-1 第120回レベル1PRA分科会議事録

P4SC-121-2 文献詳細調査のまとめ（詳細調査残り）

P4SC-121-3 レベル1PRA旧標準の廃止について

5. 議事内容

(1) 出席者/資料確認

委員14名が出席しており，分科会成立に必要な定足数を満足している旨が報告された。
また，配布された資料が確認された。

(2) 前回議事録確認

資料P4SC-121-1により，前回分科会の議事録の確認を行った。

(3) パラメータ推定標準改定について

資料P4SC-121-2により，文献詳細調査の残りとは調査結果のまとめについて審議した。詳細調査の残りについて紹介があり，提案のおおりの反映方針としていくこととなった。調査結果のまとめについても，現時点では資料での反映方針のおおりとし，今後の標準改定の検討状況により適宜見直していくこととなった。

知見の反映方針が揃ったことから，改定に向けた標準構成について整理し，次回分科会から議論していくこととなった。

(4) 旧標準の廃止について

資料P4SC-121-3により，基準・指針制定前の旧標準である「原子力発電所の出力運転状

態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 1PRA 編）：2013」及び「原子力発電所の停止状態を対象とした確率論的リスク評価に関する実施基準（レベル 1PRA 編）：2019」の廃止について議論した。

現状でこれら旧標準を参照している PRA も存在することから、廃止による標準の扱いについて確認し、その結果も合わせて次回分科会で再議論することとなった。

(5) 今後の予定等について

標準策定 5 年計画の年度更新の状況について紹介があった。次回分科会は、4 月中旬を目途に改めて調整することとなった。

以上